



03. *Life and environment*

害獣忌避装置 試作機

イノシシや鹿などの害獣による農作物への被害は大きく、広島県内でも年間約7億円の被害が出ています。「害獣忌避装置（試作機）」は、県立広島大学が、ラボテック株式会社（広島市）と長岡鉄工建設株式会社（庄原市）と共同開発した、超音波を照射して害獣の畑への侵入を防ぐ装置です。人間には全く聞こえないが、害獣を忌避する周波数を使用しているため、夜間でも無人で害獣を忌避することができます。庄原市高野で行った実証実験では、超音波に驚いて逃げていくことが確かめられ、イノシシに対する忌避効果があることが確認できています。（特許出願中：特願2013-259013）



本試作機は、中小企業庁の平成24年度ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金及び庄原市の県立広島大学研究開発助成事業（平成25年～平成26年度）により研究開発を行い、産学官連携の成果から生まれたものです。

商品概要

【寸 法】幅40cm／奥行き30cm／高さ54.4cm(本体のみ)

【重 量】30kg

【電気容量】AC100V, 50W

関係機関・研究者

- 県立広島大学生命環境学部環境科学科(三苦好治准教授)
- 庄原市
- ラボテック株式会社
- しょうばら産学官連携推進機構
- 長岡鉄工建設株式会社

問い合わせ

ラボテック株式会社

TEL.082-921-5531

<http://www.labotec.co.jp>